



「新型たばこ」は健康に影響しないのか？

みなさんご存知のとおり、たばこは健康に良くありません。喫煙している人だけでなく、副流煙によって周囲の方の健康にも影響を及ぼします。歩きたばこにより、子供が火傷をするという被害や、たばこのポイ捨てによる環境汚染も懸念されます。問題点を挙げていけばきりがなく、愛煙家にとっては厳しい世の中になっています。そのような中、最近になり「新型たばこ」と呼ばれるものがブームとなっています。みなさんは「新型たばこ」について、ご存知ですか？ 今回は「新型たばこ」について解説するとともに、禁煙外来を推奨したいと思います。

「新型たばこ」の最も特徴的なことは、火を使わないことです。従来のたばこは、乾燥した葉たばこに火をつけ燃焼させ、煙を吸い込み、成分を身体の中に取り入れます。しかし「新型たばこ」は電気の熱の力で加熱することで蒸気を作っています。この違いにより、販売会社は以下のようなメリットを挙げています。

- ①火災の心配がない
- ②灰が出ないため環境にやさしい
- ③ヤニが出ない
- ④有害成分が90%低減される
- ⑤煙がすぐに消え屋内環境に悪影響を及ぼさない

左記のように素晴らしい点をアピールしています。火を使わないことは事実であり、間違いではありません。ですが、有害物質の一部を低減させるものであって、すべての成分が減るわけではありません。肺がんなどの健康被害を引き起こすことに変わりはないのです。確かに「新型たばこ」に変更することで、今までよりは健康被害が減るかもしれませんが、当然禁煙すべきなのです。

愛煙家の方が禁煙に失敗するときによく耳にするのが、「禁煙するとイライラして狂いそうだ」「喫煙すると集中力が増す」「癖で吸ってしまう」という言葉です。その言葉が出るということは、危険ドラッグや覚せい剤、アルコール依存などと同じ立派な「依存=病気」なのです。

イライラする→ニコチン依存症です。2週間の禁煙でイライラは減るといわれています。

集中力が増す→増していません。吸わない人のレベルに戻っただけです。

ニコチン依存症という病気にならないためには、吸い始めないことが重要です。また、喫煙をして依存症になってしまった人は禁煙が不可欠です。大間病院では禁煙外来を開設しています。なかなか禁煙が成功しない方、一歩踏み出したい方、ぜひ「治療」のために大間病院を受診しませんか。お待ちしております。



お客様の課題解決のお手伝いを
「誠心誠意」対応いたします。



FUJITSU パートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所

青森市長島二丁目13番1号
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所

八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494

《ホームページアドレス》
<http://www.fusodentsu.co.jp>